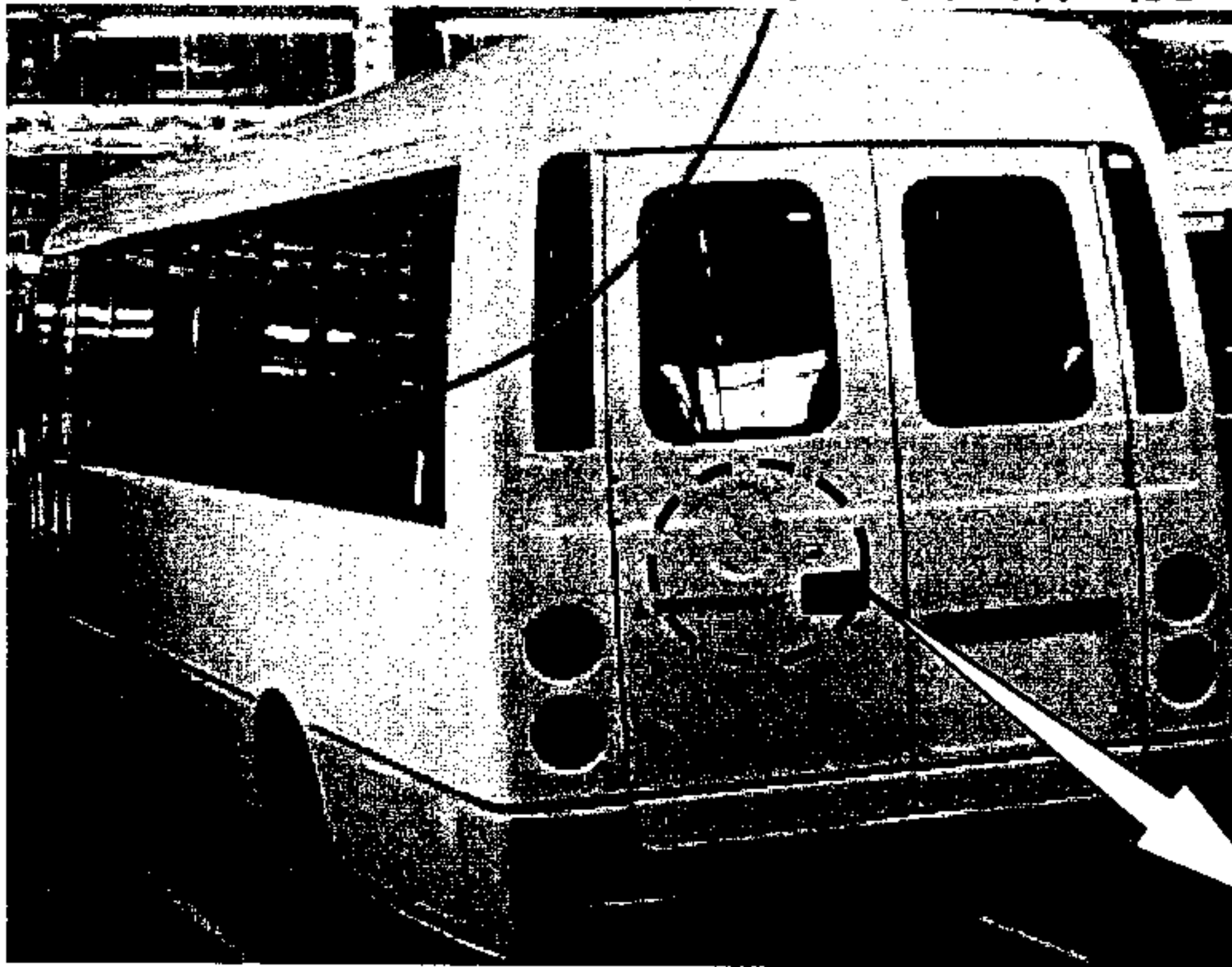
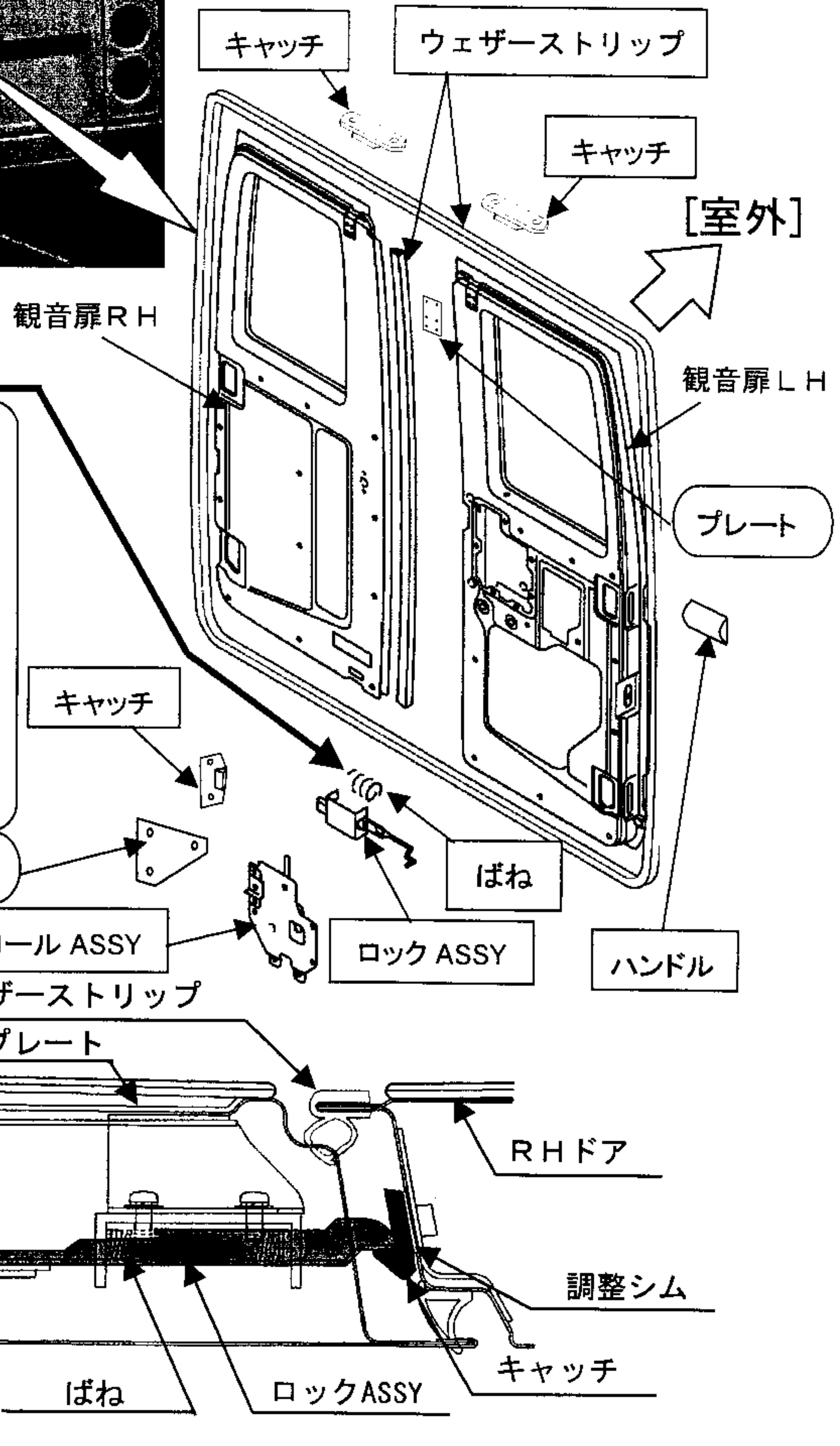


改善箇所説明図②

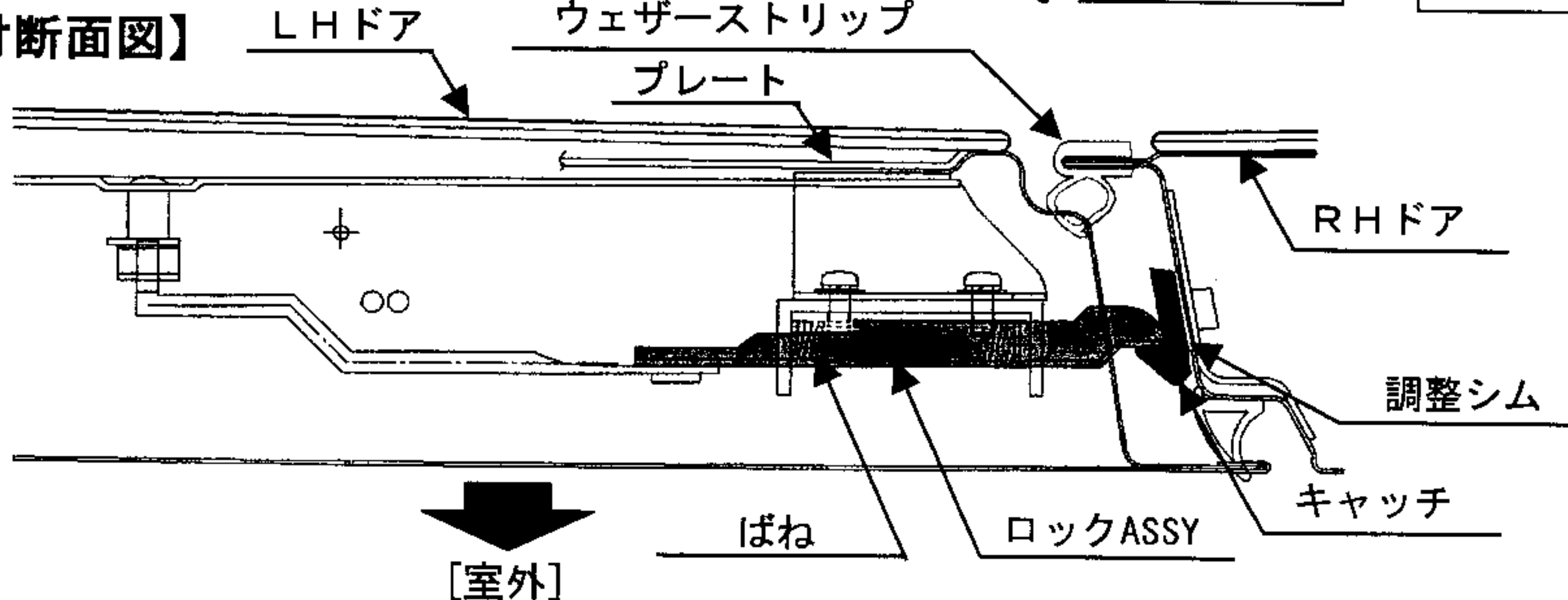


基準不適合箇所

車体後面に設けている観音開き扉のロックシステムにおいて、キャッチと噛み合うロックをもどすばねの押しもどし力の設定及びウェザーストリップの反力が不適切なため、扉をゆっくり閉めた場合、当該ロックとキャッチの噛み合い代が不十分となることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行時の振動などで噛み合いが外れ、観音開き扉が開放するおそれがある。



【ロック取付断面図】



改善の内容

全車両、ロッカー式、キャッチ、ウェザーストリップを対策品に交換する。
 なお、ロックシステムのばね力適正化に伴い、アウターハンドル、コントロール式を変更し、ロック取付部パネルに補強プレートを追加する。

注：□ は交換部品を、○ は追加部品を示します。

識別：作業完了車には、運転席下部右側面に「LB-01」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。